※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和８年度　芸術科［書道］

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書Ⅰ　（教育図書）						
副教材等	書Ⅰ　プライマリーブック　（教育図書）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小中学校の書写で学んだことを発展させ，芸術書道では文字の起源を知り，書の奥深さを体験しましょう。
・書の古典や現代の書を鑑賞し，書に敏感になりましょう。
・書道の基本技能を身につけ，日常生活にいかせるようにしましょう。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化に幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
(2) 書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解し，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けている。	書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができている。	主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好し，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	表現	楷書の臨書	a:書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解し，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫している。 c:主体的に書の幅広い活動に取り組み，感性を高め，書の伝統と文化に親しんでいる。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品
	鑑賞	書へのいざない 線質，字形，構成等の要素と表現効果や風趣との関わり				
2学期	表現	行書の臨書 隷書の臨書 篆書の臨書 自分を表す印の制作 仮名の基本用筆 連綿の練習	a:書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解し，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫している。 c:主体的に書の幅広い活動に取り組み，感性を高め，書の伝統と文化に親しんでいる。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品
	鑑賞	漢字の書体の変遷 仮名の成立				
3学期	表現	仮名の散らし書き 漢字仮名交じりの書	a:書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解し，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫している。 c:主体的に書の幅広い活動に取り組み，感性を高め，書の伝統と文化に親しんでいる。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品
	鑑賞	日本及び中国等の文字 書の伝統と文化				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度